

幼保小連携推進通信



かけはし

一編集・発行一

福生市教育委員会
教育部教育指導課

〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1538



幼保小連携推進委員会（第2回）

令和8年2月20日（金）に小学校と就学前施設の担当者による第2回幼保小連携推進委員会を開催しました。幼保小連携推進委員会では、武蔵野大学教授の箕輪 潤子先生を講師にお招きし、「幼児期の学びと児童期の学びをつなぐ架け橋期の教育」をテーマに御講演を賜りました。

幼児教育と小学校教育の連携・接続の視点（講演資料より抜粋）

- 園での遊びや体験を、1年生の学習につながるよう計画する。
- 興味が広がるよう、環境（人・物・空間・時間）を工夫する。
- 交流や訪問で、小学校への親しみと安心感を育てる。
- 生活習慣は園での経験を聞き取り、学校での生活やルールの理由を伝えながら、子どもが自分で行動できるよう支援する。

一参加者の感想一



保育士

自分で考え、判断し、行動できる機会を与える関わり方や、「文字を書けるようになる」というよりも「文字の便利さを知ることができるよう働きかける」ということを学ぶことができ、実践していこうと思いました。



小学校
教員

架け橋期のカリキュラムに取り組む中で、幼保小の互いの理解の深まりを感じ、この時期の重要性も実感しています。今回の講演を通して、学校全体で架け橋期を支え、就学前施設との連携や学び合いをより充実させる必要性を感じました。

幼保小連携推進カレンダー

2月・・・・・・・・

▶ 幼保小連携推進委員会②

3月・・・・・・・・

▶ 入学予定園児の情報共有

— 令和8年度 —

4月・・・・・・・・

▶ スタートカリキュラム参観

包括連携協定に基づく連絡等

■ 情報提供・・・・・・・・12件

R7.12.19 脅迫メールについて

R7.12.19 子供の交通事故防止対策について

R8. 1.26 「いじめを許さないまちふっさっ子宣言」の改訂について

R7.12.18 インフルエンザ等による臨時休業について

R8. 3.16 (9件)



連携レポート

～清岩院幼稚園・すみれ保育園・不動の森こども園と福生第一小学校の交流活動～ 「もうすぐ2年生」

2月6日、福生第一小学校の1年生と、清岩院幼稚園・すみれ保育園・不動の森こども園の5歳児クラスの園児が、福生第一小学校の体育館で交流しました。もうすぐ入学を迎える園児たちは、1年生の姿に触れながら学校生活への期待を高めました。

① 合奏・合唱「さんぽ」「うたえバンバン」「キラキラ星」

1年生は日頃の学習の成果を生かして合奏と合唱を披露しました。園児たちはよく知っている曲に合わせて自然に体を揺らしたり、笑顔を見せたりしており、学校生活への興味や憧れが高まる時間となりました。

② じゃんけん列車

1年生は園児が分かるように、遊び方を丁寧に説明したり、手を取りながら一緒に活動したりしていました。活動の終盤には、児童と園児が1つの長い列車になり、楽しそうに歩く姿も見られるなど、温かい関わりが多く生まれた時間となりました。

活動後には、「学校って楽しそう」「お兄さん・お姉さんが優しかった」等の園児の声が聞かれました。1年生は「また教えてあげたい」「喜んでもらえてうれしかった」と話し、学年が上がり、下級生を迎えることに期待をふくらませていました。

